

全体	39
個別	11-01

## 令和2年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	地域振興課
-----	-------

区分	項目	対馬の自然を活かした観光地の整備
1	【内容】 ○三宇田キャンプ場改修 日本の渚百選である三宇田浜のロケーションを活かし、施設利用者のニーズに対応したキャンプ施設に改修します。	
組織目標	【指標】 全体計画：平成30年度～令和4年度 ・デイキャンプ施設の整備	
2	令和2年12月からデイキャンプ場のリニューアルに着工しましたが、資材確保の面で工期延長が必要となり、令和3年度への繰越事業となりました。	
実績（成果）	【着手からの経過】	
	平成30年度	基本・実施設計の策定準備
	令和元年度	基本・実施設計を策定、管理棟の新設（着工、完成）
	令和2年度	デイキャンプ場のリニューアル（着工）
3	○	デイキャンプ場のリニューアル工事については、資材確保の面で繰越事業として工期延長していますが、全体計画としては概ね順調に進捗しています。
評価		
4		引き続き、基本・実施設計に基づいて事業を実施します。
今後の展開		

全体	40
個別	11-02

## 令和2年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	北部建設事務所
-----	---------

区分	項目	公共工事の早期発注、早期完成
組織 目標	【内容】	地域経済の活性化と島内交通の利便性向上を図るために、公共工事の早期発注及び早期完成に取り組みます。
	【指標】	令和2年12月末発注件数及び予定額 委託：9件 177百万円 (100%目標) 工事：11件 1,024百万円 (100%目標)
2	実績 (成果)	令和2年12月末発注件数及び発注額 委託：8件 124百万円 (達成率89%) 工事：9件 933百万円 (達成率82%)  年度内完成件数 委託 10件、 工事 5件  繰越件数 委託 1件、 工事 6件
3		<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">△</div> <div> <p>組織目標に掲げた公共工事の早期発注については、突発的な災害や他の部署からの依頼事業が多く、目標の100%を達成することが出来ませんでした。</p> <p>また、早期完成についても計画見直しや地元調整等に時間を要し、結果的に委託1件、工事6件が繰り越しとなり、目標を達成できませんでした。</p> </div> </div>
4	今後の展開	公共工事の早期発注及び早期完成に取り組み、事業の早期効果と市民生活の利便性向上に努めます。

全体	41
個別	11-03

## 令和2年度〔上対馬振興部〕目標の成果

課名等	上県行政サービスセンター
-----	--------------

区分	項目	対馬の希少動物の保存と活用による観光振興
1	【内容】 日本固有の在来馬として希少価値の高い対州馬を「対馬市対州馬保存計画」に基づき繁殖・保存し、また、対州馬の魅力とあそうベイパークの持つポテンシャルを生かした活用等を重点的に推進するため令和2年度から令和6年度までの5か年計画を策定します。また、計画推進のための必要な準備を進めます。	
組織目標	【指標】 今年度中に「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬の活用等計画（仮称）」の策定及び計画推進のための必要な準備	
2	「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画」を策定し、対州馬繁殖及び活用に関し実施すべき5年計画について、明確にしました。	
実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対馬市対州馬保存育成及び活用等検討委員会の開催：2回</li> <li>・あそうベイパークでの乗馬体験イベント実施：3回（10月、11月、3月）</li> </ul>	
3	「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画」を策定したことで、対州馬の繁殖、対州馬を活用するための人材確保及び人材育成、対州馬の魅力の共有及び発信並びに計画推進のために必要な施設等の整備に関し、具体的に推進すべき事項が明確になりました。また、計画推進のための必要な準備として、推進事項に関し年度毎の推進工程の作成及び令和3年度下半期からあそうベイパークでの乗馬体験実施に向け、同パーク内で乗馬体験イベントを3回実施しました。	
評価	○	
4	「対州馬の繁殖とあそうベイパークにおける対州馬活用推進計画」及び年度毎の推進工程に基づき、対州馬の繁殖、対州馬を活用するための人材確保と人材育成、対州馬の魅力の共有及び発信並びに計画推進のために必要な施設等の整備を進めていきます。また、対馬市対州馬保存育成及び活用等検討委員会において、進捗状況を検証して頂きます。	
今後の展開		